



Register your product and get support at

VOICE TRACER

VTR5200



VTR5200 説明書 / User Manual

日本語

01

English

30

## もくじ

【ご使用の前に】	P.01
【安全上のご注意】	P.02
【付属品】	P.03
【各部名称】	P.03
【充電をする】	P.04
【電源のオン / オフ】	P.05
【音声録音】	P.05
表示画面の説明	P.05
基本操作	P.06
誤動作防止 ( ボタンホールド )	P.07
【録音 / 音楽ファイルの再生】	P.07
表示画面の説明	P.07
基本操作	P.08
A-B 間リピート	P.09
VOL( 音量 ) 調整	P.09
データの削除	P.10
リピート設定	P.11
イコライザー設定(音楽再生モードのみ)	P.11
音楽ファイルの取り込み方法	P.12
フォルダ構造	P.12
【ラジオモード】	P.13
FM ラジオを聴く	P.13
自動受信でチャンネル登録をする	P.13
手動でチャンネル登録をする	P.14
ラジオの音声を録音する	P.15

チャンネルを1局ずつ削除する	P.15
チャンネルを一括削除する	P.16
VOL( 音量 ) 調整	P.16
【システム設定】	P.17
録音形式設定	P.18
録音 LED 設定	P.18
FM ラジオ	P.19
保存場所選択	P.19
操作音設定	P.19
VA 録音 ( 音声認識録音 )	P.20
自動分割録音	P.20
日時設定	P.21
予約録音	P.22
録音時間設定	P.23
言語設定	P.23
バックライト設定	P.24
コントラスト設定	P.24
自動電源オフ	P.25
録音残余時間	P.25
メモリ初期化	P.26
ファームウェア	P.26
【故障かも…と思ったら】	P.27
【アフターサービス】	P.28
【お問い合わせ／修理受付窓口】	P.29
【製品仕様】	P.29

## 【ご使用の前に】

使用中に発生した不慮のデータロスに関しては、当社は一切責任を持ちません。重要な録音データはバックアップを取るなどの処理をお願いいたします。


長期間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し充電出来なくなる場合がありますので、本機を長時間使用しない場合でも、半年ごとに 3/4 程度まで充電するようにしてください。


## 【安全上のご注意】


ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。


### 絵記号の意味


	この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。
	例)「分解禁止」を表す絵表示
	この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。
	例)「電源プラグを抜く」を表す絵表示


**警告**

 煙や異臭、異音が出たら、火災や感電の原因となります。充電器と接続している場合などはUSB端子を抜き、弊社サポートへお問い合わせください。


 充電池の液漏れ、電池の膨張（本体の膨張）などが見受けられたら、素手で触らず、弊社サポート、修理受付までお問合わせください。


**警告**


 浴室などの水場で使用しないでください。また汗による湿気にもご注意ください。火災や感電や腐食の原因となります。


 温度が非常に高いところで充電したり、放置しないでください。火災や感電の原因となります。


## 【安全上のご注意】


**警告**


 子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところに保管しないでください。けがや感電の原因となります。


 分解・改造はしないでください。点検や修理は修理受付窓口へご依頼ください。けがや感電の原因となります。


 運転中などを含め、危険な状況が予想される場所ではご使用を控えて下さい。


**注意**


 はじめからボリュームを上げすぎないでください。突然大きな音が出て、耳を痛める原因となります。


 汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。シンナーやベンジンは使用しないでください。 本体表面を傷めることがあります。


 航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。誤動作による事故の原因となることがあります。


 適切以上の音量で長時間の使用はお控え下さい。


**警告**


 運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。

 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

**注意**

 ペースメーカーなど医療機器を使用している場合は事前に医師に相談してください。 医療用電気機器に影響を与えることがあります。

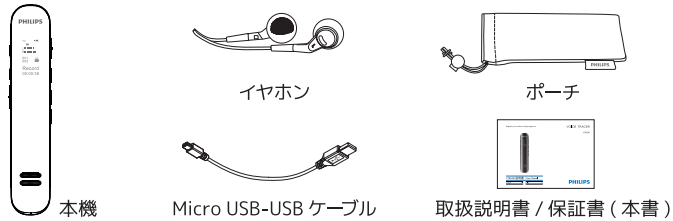
 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

 極端に熱くなる場所、直射日光が当たる場所に放置しないでください。

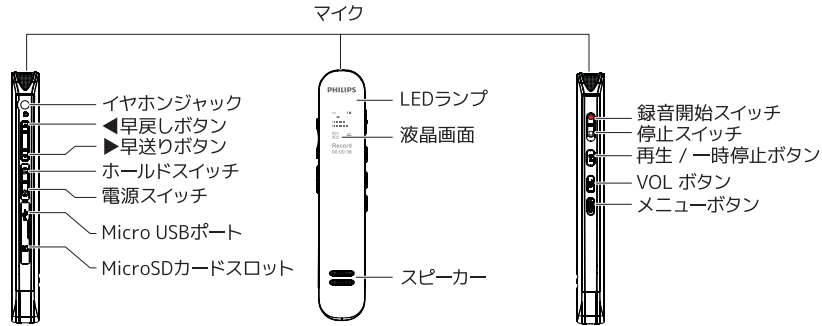
## 【付属品】

本製品をお使いになる前に、付属品を確認してください。万が一不足している物や破損しているものがある場合は、お買上げ店又は弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

microSDカードは付属していません。



## 【各部名称】



## 【充電をする】

ご使用前に本製品の充電を行ってください。

- 1 本体側面のUSBポート、カードスロット・カバーを外します。
- 2 Micro USBポートに、付属ケーブルのMicro USBプラグ側を挿します。

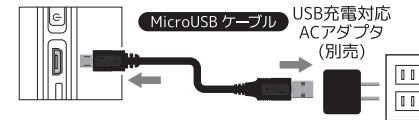
### 3 パソコンで充電をする場合

起動したパソコンのUSBポートに、付属ケーブルのUSBプラグ側を接続します。



### 4 ACアダプタ (別売) で充電をする場合

ACアダプタ (別売) のUSBポートに、付属ケーブルのUSBプラグ側を接続します。



- 5 充電が開始されると電池アイコンの**電池残量が増減**し、充電中である事が表示されます。

電池残量



- 6 充電が完了すると**電池残量の増減が停止**します。充電完了後、本機からUSBプラグを取り外します。

※約3時間でフル充電となります。

## 【電源のオン / オフ】

### 電源オン

本機側面の**電源スイッチ**を下方向に**2～3秒間**スライドします。液晶画面に「**PHILIPS**」と表示され電源が入ります。

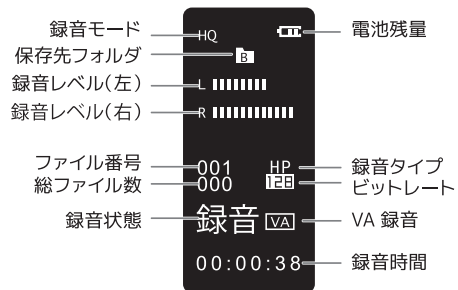
PHILIPS

### 電源オフ

本機側面の**電源スイッチ**を、下方向に**2～3秒間**スライドします。液晶画面の表示が消え電源がオフとなります。

## 【音声録音】

### 表示画面の説明



## 【音声録音】

### 基本操作

- 1 本機の電源を**オン**にします。
- 2 **メニューボタン**を短く押して、録音データを保存するフォルダをA～Dの中から選択します。**メニューボタンを押すたびに**A→B→C→D→音楽フォルダの順にフォルダが切り替わります。
  - ・音楽フォルダへの保存はできません。
  - ・フォルダにはそれぞれ最大99ファイル（合計で396ファイル）まで保存できます
- 3 **録音開始スイッチ**を上方向(**録音側**)に**スライド**すると録音が始まります。
  - ・録音が始まるとLEDランプが赤色に点灯します。  
※LEDランプON設定のときのみ赤色点灯。オフでは点灯しません。→P18参照
  - ・本機上部にあるマイクを、録音する音源の方向に向けてください。
  - ・VA録音（音声認識録音）設定がオンになっていると、本機が音声に反応するまで録音が始まりません→P20参照

- 4 録音中に**再生/一時停止ボタン**を押すと録音が一時停止します。再度、**再生/一時停止ボタン**を押すと録音が再開します。
  - ・一時停止中はLEDランプが赤色に点滅します。  
※LEDランプ オン設定のときのみ赤色点滅します。オフでは点灯しません。→P18参照
- 5 録音を終了するには、**停止スイッチ**を下方向(**停止側**)に**スライド**します。録音が終了し、録音ファイルが **2** で指定したフォルダに保存されます。
  - ・終了するとLEDランプが消灯します。
  - ・保存データが使用可能な容量を超えるか、録音ファイルが396に達すると録音は停止します。再度録音を再開するにはファイルの一部を削除するか、パソコンに移動をした後ファイルを削除し空き容量を確保してください。
  - ・録音中は電源をオフにできません。録音の停止を行ってから電源をオフにしてください。  
※本機では4種類の録音フォーマットが選択できます。希望する録音フォーマットを事前に選択してください。→P18参照  
※録音中に▶ボタンをおすと、その時点までの録音ファイルが保存されそして次の録音が始まります。

【音声録音】

## 誤動作防止(ボタンホールド)

誤動作防止をしていると誤ってボタンが押されても動作しません。

※ボタンホールド中も、音声録音/停止機能は動作します。

※ボタンホールド中も、予約録音は起動します。

**1** ホールドスイッチを上方向（ホールド側）にスライドします。

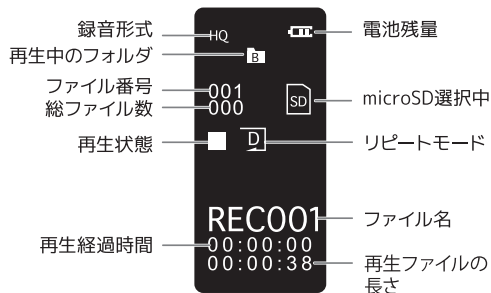
**2** 液晶画面にホールドマークが約1秒間表示され、各ボタンの操作が無効になります。

- ・ボタンホールド中でも録音/停止は可能です。
- ・ただしVA録音設定がオンになっていると、音声を認識しない場合は自動的に録音を中止します。
- ・音声を認識すると再度、録音を開始します。
- ・ホールドマークは常時表示されません。

### 3 誤動作防止を解除するには、ホールドスイッチを下方方向にスライドします。

## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

## 表示画面の説明



- ・ファイル名の後には、録音した日時が表示されます  
(タイムスタンプ機能)

例) REC001 . MP3 2018/01/01 08:29

ファイル名	録音形式	録音日時
-------	------	------

## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

## 基本操作

- 1 電源をオンにします。
- 2 メニューボタンで再生したいファイルがあるフォルダを選択します。メニューボタンを押すたびにA→B→C→D→音楽フォルダの順にフォルダが切り替わります。

### 3 ◀ボタン又は▶ボタンで再生したいファイルを選択します。

#### 4 再生ボタンを押すと再生が始まります。

- ・再生中はLEDランプが緑色に点灯します
- ・一時停止中はLEDランプが緑色に点滅し、停止すると消灯します。

### 【再生中に可能な本機の動作】

▶▶ ボタン	短押し	一時停止
	長押し	停止
◀ ボタン	短押し	前のファイルへ移動
▶ ボタン	短押し	次のファイルへ移動
◀ ボタン	長押し	早戻し
▶ ボタン	長押し	早送り
VOL ボタン	短押し	A-B 間リピート再生 →P9 をご覧ください
VOL ボタン	長押し	音量設定 →P9 をご覧ください
VOL ボタン	2度押し	イコライザー設定 (音楽再生モードのみ) →P11 をご覧ください
メニューボタン	短押し	リピート設定 →P11 をご覧ください
メニューボタン	長押し	システム設定 →P17 をご覧ください

## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

### A-B間リピート

- 1 再生中、リピートを開始したい箇所(A)で**VOLボタン**を短く押します。  
液晶画面に「A」が表示され、「B」が点滅した状態となります。
- 2 続いてリピートを終了したい地点(B)で**◀ボタン**又は**▶ボタン**を短く押します。
- 3 A-B間のリピートを開始します。
- 4 リピートを終了したい場合は再度「VOL」ボタンを押してください。  
・リピートを終了しない場合でも、5回再生後に自動的に終了します。



### VOL (音量) 調整

- 1 **VOLボタン**を長押しします。  
※再生中のみVOL調整が可能です。
- 2 液晶画面に点滅したスピーカーアイコンが表示します。
- 3 ◀ボタン又は▶ボタンを押してお好みの音量に調整します。液晶画面の音量表示が増減します。
- 4 VOLボタンを短押しすると音量が設定されます。



## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

### データの削除

- 1 削除するファイルの再生を停止します。  
・削除する前に削除したいファイル/フォルダを選択しておきます。
- 2 VOLボタンを2～3秒長押しします。
- 3 再生/一時停止ボタンを押すと、ファイル/フォルダの選択ができます。



ファイル削除画面

ファイルを選択すると、選択したファイルのみ削除されます。



フォルダ削除画面




フォルダを選択すると、フォルダ内に保存された全てのファイルが削除されます。

- 4 ◀ボタン又は▶ボタンで「Yes」を選択します。  
※白背景に黒文字が選択しているコマンドです。  
(上記図では「No」を選択中)
- 5 メニューボタンを押すと削除が完了します。

## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

### リピート設定

- 再生中に**メニューボタン**を短く押します。  
※メニューボタンを長押しすると設定モードに移動しますのでご注意ください。
- ボタンを押すたびに下記のモードに切り替わります。(アイコンは液晶画面の上部左側に表示されます。)

再生モード	アイコン	動作
ノーマル再生		全てのファイルを順番に再生し、最後のファイルにて停止します。
1曲リピート		ファイルを繰り返し再生します。
全曲リピート		フォルダ内全てのファイルを順番に繰り返し再生します。

### イコライザー設定 (音楽再生モードのみ)

※イコライザー設定が出来るのは音楽再生モードのみです。

- 再生中に**VOLボタン**を2回短く押します。
- 液晶画面の中央右側に**アイコン**が点滅し、**◀ボタン**又は**▶ボタン**で**お好みのモード**を選択できます。
- モードは下記の中から選択できます。**VOLボタン**を押すと、**選択したモードが決定**します。

アイコン	動作
	ノーマル
	ロック
	ポップ
	ソフト
	ジャズ
	クラシック
	重低音

## 【録音 / 音楽ファイルの再生】

### 音楽ファイルの取り込み方法

※本機での再生可能音楽ファイルはMP3のみとなります  
※音楽データの作成方法は、ご使用のパソコンやソフトにより変わります。ご使用のパソコン・ソフトメーカーにご確認下さい。

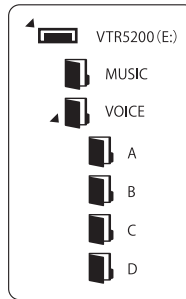
- 本体側面のMicro USBポートに同梱ケーブルのMicro USBプラグを差します。



- パソコンのUSBポートにUSBプラグを差します。
- 本機の「**MUSIC**」フォルダ内に音楽ファイルを入れます。  
※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。音楽ファイルは必ず直接「MUSIC」フォルダ直下に入れてください。
- 音楽ファイル転送後、本機をパソコンから取り外します。

### フォルダー構造

Windows ファイルエクスプローラーで表示される本機のフォルダー構造を事例として以下に示します。  
録音されたファイルは「**VOICE**」フォルダー内の「**A**」「**B**」「**C**」「**D**」いずれか（録音時に指定したフォルダー内）に保存されています。  
また、音楽ファイルは「**MUSIC**」フォルダー内にコピーしてご視聴下さい。



※ボリュームラベル名「VTR5200」の名前変更は行わないでください。

※「VOICE」および「MUSIC」のフォルダ名変更は行わないでください。

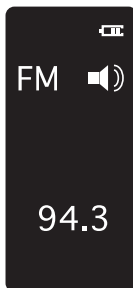
※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。音楽ファイルは必ず直接「MUSIC」フォルダ直下に入れてください。



## 【ラジオモード】

### FMラジオを聴く

- 1 イヤホンをイヤホンジャックに差し込みます。  
※イヤホンがアンテナとなりますので、必ずイヤホンを接続してください。
- 2 電源をオンにします。
- 3 メニューボタンを2～3秒間長押しします。
- 4 設定メニューが表示されたら、メニューボタンを短く2回押してラジオメニューに移動します。
- 5 ◀ボタン又は▶ボタンで「オン」に合わせます。
- 6 メニューボタンを押して決定すると、FMラジオ受信画面が表示します。



### 自動受信でチャンネル登録をする

- 1 FMラジオ受信画面でメニューボタンを短く押してサブメニューを開きます。
- 2 ◀ボタン又は▶ボタンで「選局」にカーソルを合わせメニューボタン短く押します。
- 3 「はい」を選択しメニューボタン短く押します。
- 4 液晶画面に「選局中」と表示され、チャンネルサーチが開始します。
- 5 サーチが終わるとチャンネルが自動登録され、ラジオ受信画面に戻ります。
- 6 登録したチャンネルはVOLボタンで選局できます。



## 【ラジオモード】

### 手動でチャンネル登録をする

- 1 FMラジオ受信画面で◀ボタン又は▶ボタンを押して、登録したい放送局に周波数を合わせます。
- 2 メニューボタンを短く押してサブメニューを開きます。
- 3 ◀ボタン又は▶ボタンで「ch 保存」にカーソルを合わせメニューボタン短く押します。
- 4 ◀ボタン又は▶ボタンで登録するチャンネル番号にカーソルを合わせてメニューボタンを押します。



- 5 「はい」を選択しメニューボタンを押すとチャンネルが登録され、ラジオ受信画面に戻ります。
- 6 登録したチャンネルはVOLボタンで選局できます。



## 【ラジオモード】

### ラジオの音声を録音する

- 1 FMラジオ受信画面で**メニューボタン**を短く押してサブメニューを開きます。
- 2 ◀ボタン又は▶ボタンで「FM録音」にカーソルを合わせて、**メニューボタン**短く押します
- 3 録音が始まります。
- 4 録音を**停止し保存するには、メニューボタン**を押します。
- 5 次の画面にて「ラジオ」を選択するとFMラジオ受信画面に戻ります。「終了」を選択するとラジオモードを終了します。選択は**メニューボタン**で行います。



### チャンネルを1局ずつ削除する

- 1 FMラジオ受信画面で**メニューボタン**を短く押してサブメニューを開きます。
- 2 ◀ボタン又は▶ボタンでサブメニューの「削除」にカーソルを合わせて、**メニューボタン**を短く押します。
- 3 チャンネルリストが表示されます。◀ボタン又は▶ボタンで削除したいチャンネルにカーソルを合わせ**メニューボタン**を短く押します。
- 4 「はい」を選択し**メニューボタン**を短く押します。
- 5 削除が完了します。

## 【ラジオモード】

### チャンネルを一括削除する

- 1 FMラジオ受信画面で**メニューボタン**を短く押してサブメニューを開きます。
- 2 ◀ボタン又は▶ボタンでサブメニューの「全削除」にカーソルを合わせて、**メニューボタン**を短く押します。
- 3 「はい」を選択し**メニューボタン**を短く押します。
- 4 削除が完了します。

### VOL(音量)調整

P9をご覧ください

## 【システム設定】

- 1 **メニューボタンを2～3秒長押し**するとシステム設定画面が表示されます。
- 2 **メニューボタンを押す**たびに、設定メニューが切り替わります。
- 3 **◀ボタン**又は**▶ボタン**にて、モードの切り換えを行います。
- 4 **メニューボタンを短く押す**と設定が完了し、次のメニューを表示します。
- 5 元の画面に戻るには**停止ボタンを押して**下さい。

※設定途中で停止ボタンを押すと変更した項目は保存されません。設定を保存するにはメニューボタンを押してください。

### 【設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モード					詳細
録音形式	HQ	LP	NR	PCM	P18	
録音LED	オン		オフ		P18	
FMラジオ	オン		オフ		P19	
保存場所選択	本体		SD		P19	
操作音	オン		オフ		P19	
VA録音	オン		オフ		P20	
自動分割録音	オフ	30分		60分	P20	
日時設定	12H		24H		P21	
予約録音	—					P22
録音時間設定	0分	30分	60分	120分	P23	
言語	EN		日本語		P23	
バックライト	オフ	15秒	30秒	45秒	60秒	P24
コントラスト	1～9					P24
自動電源オフ	5分	15分	30分	60分	P25	
録音残余時間	—					P25
メモリ初期化	はい		いいえ		P26	
ファームウェア	—					P26

## 【システム設定】

### 録音形式設定

録音フォーマットの設定を行います。



【下記の4つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	ビットレート	拡張子	特徴
LP	8kbps	MP3	並音質 録音ファイル / サイズが小さい
HQ	128kbps	MP3	普通音質 中程度の録音ファイル / サイズ
NR	384kbps	WAV	高音質 録音ファイル / サイズが大きい
PCM	1536kbps	WAV	最高音質 録音ファイル / サイズが大きい

### 録音LED設定

録音中のLEDランプの動作を設定します。



【オン/オフの選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	録音時LEDランプが点灯します
オフ	録音時LEDランプは消灯します

## 【システム設定】

### FMラジオ

FMラジオを受信します。詳しくはP13をご覧ください。

### 保存場所選択

録音データの保存先を選択します。

【下記から選択し、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
本体	内蔵メモリに保存します
SD	microSD カード(別売)に保存します

※microSDカードが未挿入の際は「SD」の選択は出来ません。  
※64GBまでのmicroSDカードに対応しています。

### 操作音設定

本機操作時の音を設定します。

オフ  
操作音

【オン/オフの選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	操作音をオンにします
オフ	操作音をオフにします

## 【システム設定】

### VA録音 (音声認識録音) 設定

音声に反応して自動で録音の開始/一時停止を行います。

オフ  
VA録音

【オン/オフの選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	音声自動録音をオンにします
オフ	音声自動録音をオフにします

### 自動分割録音

録音中、設定した時間毎にファイル保存をします。保存後、録音はそのまま継続し、別ファイルとして録音されます。

オフ  
自動分割録音

【下記の3つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	自動分割オフ
30分	30 分毎に分割して録音を行います
60分	60 分毎に分割して録音を行います

## 【システム設定】

### 日時設定

本機の日時設定を行います。  
12時間表示/24時間表示から  
設定が可能です。



- 1 設定メニューで**日時設定**を選びます。
- 2 12H/24Hを**◀ボタン**又は**▶ボタン**で選択し、**メニューボタン**を短く押します。



12時間表示画面



24時間表示画面

- 3 日時が表示されます。**VOLボタン**を短く押すと、西暦が点滅します。
- 4 **◀ボタン**又は**▶ボタン**にて変更し、**VOLボタン**で次の項目に移動します。  
・西暦⇒月⇒日⇒時間⇒分⇒秒の順番で同じ方法で設定します。
- 5 **メニューボタン**を短く押すと、設定が完了します。

## 【システム設定】

### 予約録音

指定した時間に自動的に録音を開始します。

※電源がオフの際、自動的に起動をして録音を開始します。  
※「日時設定」で設定した12H/24H表示方式で表示されます。  
→P21参照



12時間表示画面



24時間表示画面

- 1 設定メニューで**予約録音**を選びます。
- 2 **VOLボタン**を短く押し、タイマーが作動する西暦の設定を行います。
- 3 **◀ボタン**又は**▶ボタン**にて変更し、**VOLボタン**で次の項目に移動します。  
・西暦⇒月⇒日⇒時間⇒分⇒秒の順番で同じ方法で設定します。
- 4 **メニューボタン**を短く押すと、設定が完了します。

## 【システム設定】

### 録音時間設定

「予約録音 P.22」機能にて録音する際に、記録する時間数を設定します。



【下記の4つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
0分	手動で停止 / 保存をするまで、録音は停止しません。
30分	録音開始から 30 分後に録音を停止 / 保存します。
60分	録音開始から 60 分後に録音を停止 / 保存します。
120分	録音開始から 120 分後に録音を停止 / 保存します。

### 言語設定

ディスプレイに表示する言語の設定を行います。



【下記の2つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
EN	英語で表示します。
日本語	日本語で表示します。

## 【システム設定】

### バックライト設定

一定時間本機を使用しない場合に、液晶画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定します。

※消灯中も動作は継続します



【下記の5つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	バックライトを常時オンにします。
15秒	無操作の場合 15 秒後に消灯します。
30秒	無操作の場合 30 秒後に消灯します。
45秒	無操作の場合 45 秒後に消灯します。
60秒	無操作の場合 60 秒後に消灯します。

### コントラスト設定

液晶画面のコントラストを設定します。

**1** ◀ボタン又は▶ボタンを押して1～9の間で設定を行います。

**2** メニューボタンを短く押すと設定が完了します。



## 【システム設定】

### 自動電源オフ

操作を行わない状態で一定の時間が経過したときに、電源を自動的にオフにします。



【下記の4つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
5分	無操作の場合5分後に電源が切れます。
15分	無操作の場合15分後に電源が切れます。
30分	無操作の場合30分後に電源が切れます。
60分	無操作の場合60分後に電源が切れます。

### 録音残余時間

録音可能な残り時間を確認するために使用します。

**1** 設定メニューで**録音残余時間**を選びます。

**2** **メニューボタン**を押すと、本機に録音可能な残り時間を表示します。

※表示された残時間は、現在設定されている録音モードでの予測値（計算値）です。録音モードが変われば、残時間も長短します。



## 【システム設定】

### メモリ初期化

本機を初期化する際に使用します。

※初期化を行うと全てのデータが消去されます。重要なデータやファイルは必ずバックアップを行ってください。

※必ず本機にて初期化を実施ください。

※初期化後、本機にて録音フォルダを選択するとVOICEフォルダが自動作成され、音楽フォルダを選択するとMUSICフォルダが自動作成されます。

※microSDカードの初期化は本機ではできません。



【下記の2つから選択を行い、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
はい	本機を初期化します
いいえ	初期化をキャンセルし、次のメニューへ移動します

### ファームウェア

ファームウェアのバージョンを確認します。



## 【故障かも…と思ったら】

電源が入らない すぐに電源が切れてしまう	・バッテリーが空の可能性があります。本機の充電を行ってください。
動作しない	・ボタンがホールドされていませんか？P07をご確認ください。 ・リセットを行います。再生/一時停止ボタンを長押しすると電源がオフとなります。
パソコンに認識されない	・接触不良の可能性があります。USBケーブルを抜いて、再度しっかりと挿入してください。 ・同梱のUSBケーブルで無いと本機のフォルダやファイルにアクセス出来ません。
音楽ファイルが再生されない	・対応以外の音楽フォーマットは再生できません。 ・「著作権あり」設定がされた音楽ファイルは再生できません。 ・音楽ファイルをフォルダに入れて、本機MUSICフォルダに入れていませんか？ 直接本機の「MUSIC」フォルダの直下に入れないと再生ができません。
音が出ない	・音量がゼロになっていませんか？ ・イヤホン（ヘッドホン）が端子にしっかりと挿されているかご確認ください。
ラジオが受信できない	・イヤホンは接続していますか？本機はイヤホンがアンテナとなっております。 ラジオを視聴する際は必ずイヤホンの接続を行ってください。
初期化後PC上で確認すると、MUSICフォルダが消えている	・PCから本機を外した状態で停止ボタンを押し音楽再生フォルダを選択すると、フォルダが自動作成されます。もしくはPCにて、MUSICフォルダを作成してください。

## 【アフターサービス】

修理を依頼される前にP27ページの「故障かも…と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

### ■保証書を必ずご確認ください ※本機を分解すると、保証が無効になります。

保証書については、必ず「お買上げ日」と「正規販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

### ■修理をご依頼される場合

修理を依頼される前にP27ページの「故障かも…と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。

※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

### ■修理をご依頼される時にご準備いただきたい内容

- お客様の氏名 / 住所 / 電話番号
- 製品名 / 型番 / お買上げ日 / お買上げ店
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)



## 【お問い合わせ／修理受付窓口】

### カスタマーサポート

(平日 10:00～12:00 / 13:00～17:00)

 **0570-020-511**

 Philips.icrecorder@stayer.co.jp

 <http://www.stayer.co.jp>

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F

Speech Processing Solutions GmbH,  
Gutheil-Schoder-Gasse 8-12, 1100 Vienna, Austria  
JINGWAH DIGITAL TECHNOLOGY CO.,LTD

## 【製品仕様】

内蔵メモリ	8GB			
内蔵バッテリー	310mAh リチウムバッテリー			
充電時間	約3時間			
録音形式	フォーマット			録音可能時間
	WAV	NR	384kbps	約 48時間
		PCM	1536kbps	約 11時間
	MP3	HQ	128kbps	約 136時間
		LP	8kbps	約2228時間
録音時バッテリー連続使用時間	12時間			
イヤホンジャック	φ3,5mmステレオ			
使用環境	温度: 5℃～45℃ / 湿度10%～90% (結露なきこと)			
重量	約28g			
寸法	約 高さ110×幅20×奥行き12mm			
対応OS	Windows10/8/7/XP , Mac OS X10.5～10.10 , Linux			
付属品	本体、イヤホン、Micro USB-USBケーブル、ポーチ、取扱説明書(保証書付)			

※充電時間、連続使用時間はあくまでも目安であり、使用状況・環境によって異なる場合がございます。

※製品の色は印刷物なので実際の色と異なる場合があります。

※製品仕様および外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。

## Content

1 Welcome	P.32
1.1 Product Features	P.32

2 Important	P.33
2.1 Safety	P.33
2.2 Hearing protection	P.33

3 Your recorder	P.34
3.1 What's in the box?	P.34
3.2 Overview	P.34

4 Start to use	P.35
4.1 Power On/Off	P.35
4.2 Connect to Computer	P.36

5 Recording	P.37
-------------	------

6 Voice Mode	P.39
6.1 Delete	P.40
6.2 A-B Replay	P.40
6.3 Play Mode	P.41
6.4 Volume Adjustment	P.41

7 Music Mode	P.42
--------------	------

7.1 Delete	P.43
7.2 A-B Replay	P.43
7.3 Play Mode	P.43
7.4 Equalizer Mode	P.43
7.5 Volume Adjustment	P.44

8 Radio Mode	P.45
--------------	------

9 Frequently Asked Questions	P.47
9.1 Quality Settings	P.47
9.2 Record Light	P.47
9.3 Radio mode	P.48
9.4 Memory choice	P.48
9.5 Key tone	P.48
9.6 Voice-activated	P.49
9.7 Auto Divide Feature Recording	P.49
9.8 Date Time Setting	P.49
9.9 Record Timer	P.50
9.10 Duration	P.51
9.11 Language	P.51
9.12 Backlight	P.52
9.13 Contrast	P.52
9.14 Auto Power-off	P.53
9.15 Remaining Time	P.53
9.16 Format Memory	P.54
9.17 Information	P.54

---

10 Frequently Asked Questions	P.55
-------------------------------	------

11 Technical Parameters	P.56
-------------------------	------

---

## 1 Welcome

---

Welcome to the world of Philips! We are honored by your choice and purchase of Philips' products. You can have Philips' comprehensive technical supports from our website, e.g. user's manuals, software downloading and warranty information etc.  
[www.philips.com](http://www.philips.com)

---

### 1.1 Product Features

Digital Noise Reduction: Effectively filter the ambient noise in the recording environment and record clear sound, which is recommended to use in noisy environment.

- HD Loudspeaker: The adoption of high quality speaker allows you to experience natural sound during playback of recordings or music files as well.
- Record in MP3 format.
- Quick access to recordings and data by using high speed USB 2.0.
- Voice-activated recording.
- USB mass storage, ensuring maximum compatibility.

## 2 Important

### 2.1 Safety

- To avoid a short circuit, do not expose the product to rain or water.
- Do not expose the device to excessive heat caused by heating equipment or direct sunlight.
- Protect the cables from being pinched, particularly at plugs.
- Attention! Before using the device please read this User's Manual carefully. The company shall not be liable for any data loss due to erroneous operation or causes of a force majeure nature. Special attention should be given to careful operations and prepare backup of files.

### 2.2 Hearing Protection

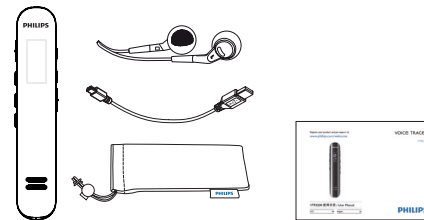
Observe the following guidelines when using your headphones:

- Adjust to suitable volume; do not use the earphone for a long time.
- Please do not turn the volume up beyond your tolerance.
- Do not turn up the volume so high that you can't hear what's around you.

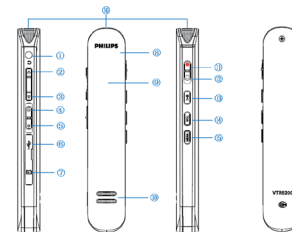
- When in dangerous conditions, please carefully use the earphones or stop using.
- Do not use the earphones when driving, cycling and skateboarding to avoid traffic accident and violating laws and regulations.

## 3 Your Voice Tracer

### 3.1 What's in the box?



### 3.2 Overview:



- ① Headset Jack
- ② Volume up, Fast reverse, File selection previous, Menu item selection
- ③ Volume down, Fast forward, File selection next, Menu item selection
- ④ HOLD
- ⑤ Power On/Off
- ⑥ USB Port
- ⑦ SD Card
- ⑧ Record/Play status LED
- ⑨ Display
- ⑩ Speaker
- ⑪ Record
- ⑫ Record Stop
- ⑬ Play, Pause, Stop
- ⑭ Volume
- ⑮ Menu Key
- ⑯ Microphone jack



## 4 Start to use

### 4.1 Power On/Off




Note

- Please recharge the device for three hours before using it for the first time!

- 1 When the machine is switched on, slid to “” position for 3 seconds, the device is cut off from power.
- 2 When the machine is turned off, slid to “” position for 3 seconds, the device starts automatically and then displays “PHILIPS”, as shown below.



Note

- The device has a built-in lithium battery. If the device shall be idle for a long time, please slide the power switch to OFF position.
- If the device cannot work normally, please make sure the device is not out of electricity.
- When the device is recording, please do not cut off the power, otherwise damaged file or malfunction may be resulted.
- When the battery indicator “” is displayed, please charge the device promptly.



### Battery charging



Note

Prior to charging, please slide power switch to ON position.

- 1 Connect the device to PC through USB cable.
- 2 Use special charger to recharge.

When using the above methods to recharge, the device enters the charging status. The battery indicator shows a battery icon turning from empty to full repeatedly, indicating that the device is recharging, with orange charging indicator being lit. Under normal circumstance, the device can be fully recharged in around 3 hours. The orange charging indicator is off when the battery icon is full which indicates that it is fully recharged.



Note

During charging, the device cannot be used to record or playback.

### 4.2 Connect to Computer

The device can be used as a USB mass storage to conveniently store, back up and move files. Link the device to a computer with a USB cable, the voice recorder can automatically be recognized as a portable device without the need to install any software.



Note








When moving files into or out of the device, please do not disconnect the device from the computer.

#### USB Connection and Charging Interface:



## 5 Recording

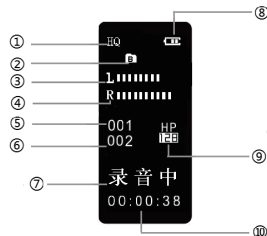
Before using the device, please read carefully the following instructions.

- 1 In the stop state of voice mode, short press MENU button  to select the folder you prefer. You can select folder A, B, C, D.
- 2 Slide Record button (  ) position in the  button to start recording; the red indicator light is on and the display shows "Record"; please point the top of the device towards the source of sound.
- 3 Press PLAY button  to pause recording, the red indicator light flickers, and the display shows "Pause".
- 4 Press PLAY button  again to resume recording.
- 5 Slide Record button (  ) position in the  button to save recording; red indicator light is turned off, and the device returns to the Stop interface of current recorded file.

**Illustration of recording interface:**



**Illustration of recording interface:**



- ① Record type
- ② Current folder
- ③ Left channel energy level
- ④ Right channel energy level
- ⑤ Total number of recordings in the folder
- ⑥ The current file's number
- ⑦ Record state
- ⑧ Battery charge level
- ⑨ Recording parameters
- ⑩ Current time

### Note

When the low battery icon occurs, it means the battery is nearly empty and the system will automatically shut down. If the device is recording, the system will automatically save the recorded file then shut down. If the device has low battery, please recharge promptly. When the device is to shut down due to low battery, the following icon will display.



### Note

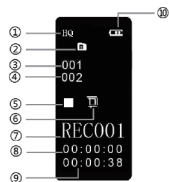
- Prior to recording, please preset the record type you need (See "Quality settings" in The System Setting, Chapter 8) and the folder where you want to save recorded files (See "Voice Folder Selection" in the Voice Mode, Chapter 6).
- Check if the remaining recording time is sufficient for the

the next recording (See "Remaining Time" in The System Setting, Chapter 8).

- Please test recording to ensure that the Voice Tracer setting is right.
- A、B、C and D folder can store 99 files at most, with 396 files in total (99 x 4).
- If the recording time exceeds the usable capacity of the device or the number of files reaches the limit of 396, the recording stops. Please delete part of recording or move it to a computer.
- Please charge battery in advance if you need to record for a long time. A fully charged battery will allow you to record for approx. 6.5 hours.

## 6 Voice & music mode

### Voice Mode Interface Information



Interface of playing files

- ① Record type
- ② Current folder
- ③ The current file's number
- ④ Total number of recordings in the folder
- ⑤ Current play state
- ⑥ Loop mode

- ⑦ Current file name
- ⑧ Current play time
- ⑨ Total time of current file
- ⑩ Battery charge level

- 1 When in Stop state, press MENU button to select voice folder, A→B→C→D→MUSIC→A...
- 2 Press ▲ or ▼ button to select the file you want to play.
- 3 When in Stop state, press VOL button for 2-3 seconds to enter file deleting or directory deleting.
- 4 When in the state of Play, short press VOL button to enter A-B replay.
- 5 When in the state of Play, press MENU button to set play mode, including Sequence, Repeat one and Repeat all.
- 6 When in the state of Play, long press VOL button to enter volume adjustment interface, and press ▲ or ▼ to adjust volumes.
- 7 Press PLAY button for 2-3 seconds to stop playing.
- 8 When playing, press PLAY to pause playing, and repress PLAY button to resume playing.
- 9 When playing, long press ▲ or ▼ to fast forward or backward, release the button to automatically resume playing.

### Note

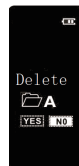
- When the earphone is inserted into the jack, the Voice Tracer speaker is disabled.
- Green indicator light is on during playing; it flashes when devices pause and it will be turned off when stop playing.

### 6.1 Delete

In the state of stop, press VOL button for 2-3 seconds to enter the deletion interface, as shown in the following figures:



Delete current file



Delete all files in the folder

Press PLAY (⏮) to select "Delete one" or "Delete all"; press ▲ or ▼ to select "YES" or "No" and press MENU to confirm.

### 6.2 A-B Replay

When playing, press VOL button (VOL) to enter A-B replay mode, and set the start mark A, then the screen displays A-B, and B flashes as shown in Figure 1; press the ▲ or ▼ button to set the finish mark B, screen displays A-B, and start to replay as shown in Figure 2; repress the VOL button again to cancel replay, display A-B disappears and return to normal playing (if not press VOL button to cancel replay, device will automatically exit replay mode after replay for five times).




Figure 1





Figure 2

## 6.3 Play mode

The device supports three play modes, including Sequence, Repeat one and Repeat all. It is able to switch among those three play modes by pressing MENU button when playing.

 Sequence, it means to play in the order that from the current file to the last one, and then it automatically stops playing.

 Repeat one, it means to repeatedly play the current file only.

 Repeat all, it means to play all files in the current folder repeatedly.



## 6.4 Volume Adjustment

When playing, Long press VOL button to enter volume adjustment, with screen displaying a speaker icon flashing, as shown in the following figure. Press button ▲ or ▼ to turn up or turn down the volume, then the volume bar on the screen will correspondingly increase or reduce.

## 7 Music Mode

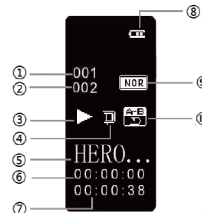
When the voice mode is in the state of stop, press MENU button to enter Music Mode.





Note


- music files can only be played when they are in “MUSIC” folder.

### Voice Mode Interface Information



- ① The current file's number
- ② Total number of recordings in the folder
- ③ Current play state
- ④ Loop mode
- ⑤ Current file name
- ⑥ Current play time
- ⑦ Total time of current file
- ⑧ Battery charge level
- ⑨ EQ mode
- ⑩ Repeat mode

- 1 Press ▲ or ▼ to select the file you need to play.
- 2 In the state of stop, press VOL button for 2-3 seconds to enter the file deleting or directory deleting.
- 3 When playing, press VOL button to enter A-B replay.
- 4 When playing, press MENU button to set play mode, including Sequence, Repeat one and Repeat all.
- 5 When playing, press VOL button twice to set equalizer mode.
- 6 Press VOL button to enter volume adjustment interface, then press ▲ or ▼ button to adjust the volume.
- 7 Press PLAY key  for 2-3 seconds to stop playing.
- 8 When playing, press PLAY button  to pause playing and resume playing by pressing PLAY button again.
- 9 When playing, keep pressing ▲ or ▼ button to fast backward or forward, release the button to automatically resume normal playing.

10 In the state of stop, press MENU button for 2-3 seconds to enter system setting. Press VOL button  to return voice mode.

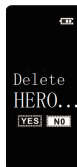


#### Note

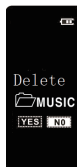
- When the earphone plug is inserted into the jack, the Voice Tracer speaker is disabled.
- Green indicator light is on during playing; it flashes when devices pause and it will be turned off when stop playing.

## 7.1 Delete

In the state of stop, press VOL button for 2-3 seconds to enter the deletion interface, as shown in the following figure:



Delete single file



Delete all files in a folder

The operation methods are the same as “Delete” of “Voice Mode”.

## 7.2 A-B Replay







The operation methods are the same as “A-B Replay” of “Voice Mode”.

## 7.3 Play Mode

The operation methods are the same as “Play Mode” of “Voice Mode”.

## 7.4 Equalizer Mode

The device supports seven sound effect modes, including normal, rock, popular, classic, soft, and jazz and DBB. During playback, press twice VOL button to switch among them when playing.

Icon	Sound Effect
	Normal
	Rock
	Popular
	Classic
	Soft
	Jazz
	DBB

## 7.5 Volume Adjustment

The operation methods are the same as “Volume Adjustment” of “Voice Mode”.

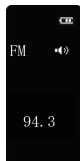


## 8 Radio Mode

When the music mode/voice mode is in the state of stop, press MENU button for 2~3 seconds to enter system setting. In the Radio Mode, press ▲ or ▼ button to open radio. See the below picture of opening Radio :



press MENU button to enter. See the below picture of Radio Mode:

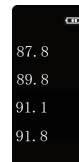


Note

- Please plug in the earphones. They allow radio reception. Sound can only be heard in the earphones. In the Radio Mode, press ▲ or ▼ button to choose radio frequency, press MENU button to display the following menu, including: search, Save Channel, FM record, Delete, Delete All.



After Search is selected, the system automatically searches radio channels. When a radio channel is found, the channel will be saved automatically into radio channel list. When the automatically channel search is completed, it shows the interface as below:



You can choose Save Channel to save it. Choose Delete to delete a current saved channel or Delete all saved channels. The device can store 40 radio channels at most. After more than one radio channel is stored, short press **[P-H]** to **[VOL]** switch among saved radio channels in sequence. Short press to switch among saved radio channels in decrease. Long press **[VOL]** button to enter volume adjustment interface , and press ▲ or ▼ to adjust volumes. If you choose FM record, the system starts recording the radio. see the interface picture below:



## 9 System Setting

When the music mode/voice mode is in the state of stop, press MENU button for 2~3 seconds to enter system setting.

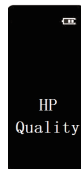


Note

- Since there are many menus under the system setting, it is possible to return to the voice mode interface by pressing VOL button from any system menu interface.

### 9.1 Record Type

In the stop interface of music mode/ voice mode, press MENU button for 2~3 seconds to enter the record type setting Interface as shown in the following figure:



Four recording modes: HQ, PCM, NC and LP. Press ▲ or ▼ to select the one you prefer, and press MENU to confirm and enter the next menu.

HP: MP3 format, high quality, with bit rate of 128kbps.  
PCM: WAV format, high quality, with bit rate of 1536kbps.  
LP: MP3 format, long time, with bit rate of 8kbps.  
N.R: WAV format, high quality, with bit rate of 384kbps.

### 9.2 Record Light

On the System Settings interface, consecutively short press on MENU button to enter record light setting interface, as shown in the following figure:



Press ▲ or ▼ to select "On" or "Off", press MENU to confirm and enter the next menu.

### 9.3 Radio mode

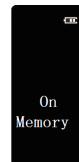
On the System Settings interface, consecutively short press on MENU button to enter radio mode setting interface, as shown in the following figure:



Press ▲ or ▼ to select "On" or "Off", press MENU to confirm.

### 9.4 Memory choice

On the System Settings interface, consecutively short press on MENU button to enter record light setting interface, as shown in the following figure:

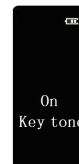


The default setting is FLASH memory medium, if the user needs to switch to an external SD card can be selected for the SD card.

Press or to select "FLASH" or "Off", press "Menu button" to confirm and move to the next menu.

### 9.5 Key Tone

On the System Settings interface, consecutively short press on MENU button to enter device sounds setting interface, as shown in the following figure:



Press ▲ or ▼ to select “On” or “Off”, press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.6 Voice-activated

Practical voice control recording function, no button operation is needed. When the function is activated, at the moment you speak, the Voice Tracer will automatically record it. In the course of recording, if no voice is detected, the device will automatically pause recording 3 seconds later; if voice is detected again, the device resumes recording. From the System Settings interface, consecutively short press the MENU to enter the VA setting interface, as shown in the following figure:



Press ▲ or ▼ to select “On” or “Off”, press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.7 Auto Divide Feature Recording

When the auto divide feature recording is started, in the course of recording, the auto divide feature recording enables recordings to be saved automatically into a new file at preset auto divide time and the next recording will be started. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the auto divide feature recording setting interface, as shown in the following figure:



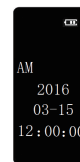
Press ▲ or ▼ to select preset auto divide time : “Off”, “30min” and “60min”, press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.8 Date / Time Setting

On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the time format setting interface, as shown in the following figure:



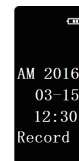
Press ▲ or ▼ to select “12H” or “24H” format, press MENU to confirm and enter the system time setting interface, as shown in the following figures:



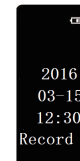
In this state, press VOL to switch among the year, month, date, hour, minute and second. The number will flash in the state of setting, press ▲ or ▼ to adjust the numerical value. Press MENU to save the current time/date settings and enter the next menu.

## 9.9 Record Timer

Record Timer setting: first pre-set a length of time, as system time turns to the pre-set time, the system automatically starts recording. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the s record timer setting interface, as shown in the following figures:



12h



24h

The setting method refers to “Date / Time Setting”.

## 9.10 Duration

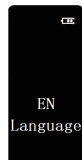
It is used to set duration of auto record. Device will automatically save recording when reach the preset time. On the stop interface of music mode, consecutively short press on the MENU to enter the duration setting, as shown in the following figures:



Press ▲ or ▼ button to select “0m”(to disable auto save), “30m”(to auto save at a 30min interval), “60m”(to auto save at a 60min interval ), “120m”(to auto save at a 120min interval), press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.11 Language

It is used for setting the system language. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the language setting interface, as shown in the following figures:

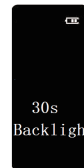


Press ▲ or ▼ to select “Simplified Chinese” (S-C), “Traditional Chinese” (T-C) or “English” (EN), press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.12 Backlight Time

Five types of backlight time are available: 0, 15s, 30s, 45s and 60s. If there's no operation on the device after the set time, the backlight is off automatically. The backlight will be always on when “0” is selected.

On the stop interface of music mode, consecutively short press on the MENU to enter the backlight time setting, as shown in the following figures:

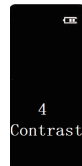


Press ▲ or ▼ to select “0”, “15s”, “30s”, “45s” and “60s”, press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.13 Contrast

It is used for setting the contrast of the display screen, ranging 1-9. The larger the contrast value is, the whiter the background will be; the smaller the contrast value is, the blacker the background will be.

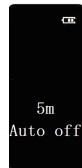
On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the contrast setting interface, as shown in the following figures:



Press ▲ or ▼ to adjust numerical value, press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.14 Auto Power-off

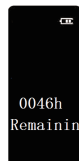
The system will automatically power off if no operation is performed to the device in specified time. There are two auto power-off options: 5min , 15min 30min or 60min. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the auto power-off setting, as shown in the following figures:



Press ▲ or ▼ to select “5m” or “15m”..., press MENU to confirm and enter the next menu.

## 9.15 Remain Time

It is be used for check remaining time for recording. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the remaining time checking interface, as shown in the following figures:



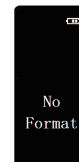
Note

- Different record types vary in remaining time.

## 9.16 Format Memory

It is used for formatting the internal storage of the device. Note: Prior to formatting, please backup important data or files in advance.

On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the clear memory interface, as shown in the following figures:



Press ▲ or ▼ to select “Yes” or “No”, press MENU to confirm the formatting when you selecting “YES”; if press MENU with “No”, it will cancel the formatting and enter the next menu.

## 9.17 Information

It is used for checking the version of firmware and the date. On the System Settings interface, consecutively short press on the MENU to enter the firmware version checking interface, as shown in the following figures:



Press VOL button to return to the voice mode.

## 10 Frequently asked questions (FAQ)

Answers to the frequently asked questions are listed here to solve simple problems that may occur. If the problem cannot be solved, please contact the dealer or visit our official website: [www.philips.com/support](http://www.philips.com/support)

### Cannot switch on the device

The battery is empty, please recharge promptly.

### Cannot record with the device

Exceed the maximum file number or the device's storage is full, Please delete some recordings or move them to other storage devices.

### Voice Tracer fails to play

Please recharge the battery as it has run out power.

### Unable to listen to recording via speaker

- 1 Please unplug the headset.
- 2 Adjust the volume of speaker as the volume may have been set at the minimum value.

## 11 Technical parameter

### Memory

Reference recording time (8GB): About 48 hours for Digital Noise Reduction recording mode, 11 hours for PCM recording mode, 136 hours for high quality recording mode and 2228 hours for long time recording mode.  
Type of internal memory: NAND Flash (flash memory)  
Mobile storage device (PC): Yes  
Recording time with fully charged battery: approx. 12 hours

### Dimensions

W × H × D: 20 × 110 × 12 (mm)  
Weight (Inclusive of battery): 28g

### System requirements

Operating System: Windows 7/ 8/ 10/Vista/XP/2000,  
Mac OS X, Linux  
Port: USB port

### Recording

Recording Format: MP3 / WAV  
(High quality) HP: Bit rate 128kbps, MP3 format (PCM) PCM: Bit rate 1536kbps, WAV format (long time) LP: Bit rate 8kbps, MP3 format (Digital Noise Reduction) N.R: Bit rate 384kbps, WAV format

### Operational condition

Temperature: 5° – 45°C  
Air humidity: 10% – 90%, non-condensing